こうよう家だより

高知市立江陽小学校　学校通信

令和５年４月22日（土）発行　No.３

つながりはぐくむ「花はなタイム」

水曜日の1時間目の 10 分間。江陽小学校全体で「花はなタイム」というグループ活動の時間を設定して6年目を迎えました。子どもたちは，グループで「アドジャン」「質問じゃんけん」「いいとこみつけ」などを楽しみながら，「江陽小のいいところは？」「休みの日にしたいことは？」「なぜその歌が好きなの？」などの質問を出し合い，会話を弾ませます。安心して自分の考えを伝え，相手の言葉を大切に受け止める姿が見られるようになっていて，とてもうれしいです。

４月３日の「こども高知新聞　きょうの記者だより」に次のような記事が掲載されました。昨年度の６年生が投稿したものです。

自まんの「花はなタイム」　☆高知市 江陽小☆　6年　吉田有希　記者

江陽小学校では，毎週水曜日の朝に全校で「花はなタイム」を行っています。5年目をむかえました。

「花はなタイム」は，友達と知り合うための取り組みです。「アドジャン」「質問じゃんけん」「どっちを選ぶ」などのゲームを行う中で，友達との仲を深めたり，良さに気づいたりすることができます。

例えば，6年生の「どっちを選ぶ」というゲームでは，「太陽と月」というお題で，私は月を選びました。理由はギリシア神話の月の女神であるアルテミスが好きなのと，竹取物語など月に関連する物語がたくさんあるからでした。一方，太陽を選んだ友達の理由は，農業や人々の繁栄に太陽が大きな力を与えてきたからでした。このように高学年になれば，今まで蓄えてきた知識を交えた意見交流を楽しみながら，友達の新たな一面を知ることができます。

水曜日のたった 10 分間の取り組みですが，学年に応じてみんなが楽しめる「花はなタイム」は江陽小の自まんです。

タブレットの日常的な持ち帰りについて

令和５年度からのタブレットの日常的な持ち帰りにつきましては，令和５年２月 22 日に高知市教育委員会から保護者の皆様に向けて，高知市立学校家庭連絡システム（すぐーる）や文書により発信されています。また，４月７日に発信しました「よくわかる！江陽小ガイド」などでも，「持ち物」のところで説明をしていますが，再度のお知らせをします。

江陽小学校を含む高知市立学校では，これまで，各学期１回以上の学習用タブレットの持ち帰りや夏季休業中及び冬季休業中の持ち帰りを実施し，新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えることのほか，よりよい家庭学習のあり方や授業とのつながり等について学校ごとに検証をしながら準備を行ってきました。いよいよ本年度４月からは，ご家庭へのタブレットの持ち帰りを本格実施（１年生は当面，学校内での使用に慣れるようにし，持ち帰りはまだ行いません）します。その目的や方法，留意点などは次のようなことです。

【目的】

○　タブレットを文房具のように利用し，家庭学習の充実を図るとともに情報活用能力の育成，基礎学力の定着・向上を図ること。

○　学校と家庭の学びにつながりを持たせて，家庭学習と日々の授業を充実させること。

【方法】

○　タブレットはランドセルに入れて持ち帰る。

○　持ち帰ったタブレットは家庭で充電し，学校へ持参することを基本とする 。（充電用 AC アダプタは家庭にて保管）（タブレットを持ち帰らず家庭にある端末からクラウドサービスを利用することも可）

○　家庭で充電ができていないタブレットは学校で充電を行い，充電完了後使用する。

【留意事項と対応】

○　家庭でのタブレット使用時間や使用の目的，情報モラル，情報セキュリティについては，継続的に指導を行う。

○　万一の紛失・盗難時には，遠隔操作でタブレット内の情報を消去することが可能。

○　夜遅くまで使用することがないよう，教育委員会側で午後 10 時から翌午前６時まで，アクセス制限を実施する。

○　インターネット上の有害な情報を遮断し，教育に不適切と判断されるサイトへのアクセスをブロックするフィルタリングを，教育委員会が設定している。

○　タブレットを家庭に忘れた場合は，予備機を代用する。

○　家庭でタブレットが使用できない場合は，相談のうえ，放課後などに学校で家庭学習の課題を行う時間をとったり，プリントなど代替の課題を準備したりする。

○　荷物の重さの負担を軽減するよう，家庭学習で使用しない教科書等は学校に置いておく。

○　水筒は，ストラップを用意するなどし，ランドセルには入れないようにする。

なお，江陽小ホームページのトップページ下段にも，「1 人 1 台タブレット PC を活用した新たな学びについて」として高知市教育委員会からのお知らせを載せておりますので，ご覧ください。

この他にも，ご質問などありましたら，連絡帳などで学校までお知らせください。

学校における タブレット活用の様子を紹介します

学校では，各教科等でタブレットを活用しています。例えば国語の授業では，伝記の感想文を書く時に，何度も見直しながら考えをまとめていくために活用しました。体育の授業ではマット運動を動画に撮って振り返りました。理科では，マイクロビットやドローンを使ったプログラミングにも挑戦しました。今後も，子どもたちの学びを豊かにするための情報機器の活用に取り組みます。